

## 編集後記

- 今号に掲載された近藤さんの報文にもあるように、兵庫県内におけるニホンジカの影響は深刻度を増し続けています。早急な対策が必要である事は言うまでもありません。編集子は狩猟免許の取得を真剣に考えています。
- 森さんによる兵庫県のアトキリゴミムシ目録が完結し、吉田さんによる兵庫県のハバチ・キバチ類の追加記録が報告されました。これらを基に昆虫相調査にもさらに弾みがつくと思われます。このようなリストは非常に重要な情報ですので、次号以降も継続していければと考えています。
- 高田さんによる文化昆虫学の報文は、日々の暮らしの中において新鮮な視点を与えてくれます。昨年10月に誕生した長男の枕元にあるおもちゃを見てみると、テントウムシ、イモムシ、チョウなど昆虫をモチーフやデザインにあしらったものが複数あります。このように文化昆虫学的ネタというのはいろいろな所に転がっていることを改めて気づかされます。
- 次号第37巻第1号は2014年12月末の発行の予定です。皆様の投稿お待ちしております。

(編集長 中峰 空)

### きべりはむし 第36巻 第2号

2014年3月25日 発行

編集 きべりはむし編集委員会

発行 兵庫昆虫同好会・NPO 法人こどもとむしの会

事務局 きべりはむし編集委員会 kiberihamushi@konchukan.net  
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学農学部昆虫科学研究室  
NPO 法人こどもとむしの会 事務局気付

きべりはむし web サイト：<http://www.konchukan.net/kiberihamushi>